

2026年5月13日

当院院内にてオピオイド鎮痛剤を処方された患者さんへ

「各オピオイド鎮痛薬に応じたオピオイド誘発性便秘症への最適な便秘薬投与に関する観察研究」への協力をお願い

岐阜大学医学部附属病院薬剤部では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：

- ① 2017年6月1日～2022年5月31日の間に、当院に入院していた患者
- ② 疼痛に対してオピオイド*鎮痛薬が投与された患者

*オピオイド：モルヒネ、オキシコドン、フェンタニル、ヒドロモルフォン、トラマドール、コデイン

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2030年3月31日

研究目的・利用方法：

オピオイド鎮痛剤を使用する際には便秘が問題となります。便秘対策に薬の使用や便秘になりにくいオピオイド鎮痛薬への切り替えを行いますが、各オピオイド鎮痛薬に応じた最適な便秘薬の投与方法は定まっていません。

そこで、各オピオイド鎮痛薬に応じた便秘に対するお薬の種類や飲み方など、有効に活用するための投与方法について検討します。

最適な投与方法を明らかにできれば、オピオイド鎮痛薬を使用する患者さんの身体状況の改善につながります。

研究に用いる情報の項目：

下記の項目について、診療録より取得します。

- ・患者基礎情報（年齢、性別、身長、体重、がん種、入院日、退院日、手術の有無・施行日、入院中主病名、診療科名）
- ・オピオイド鎮痛剤の種類、用量、処方期間
- ・便秘薬の種類、用量、処方期間
- ・制酸剤の種類、用量、処方期間
- ・看護記録（排便状況、排便回数、排便日数）

研究に用いる情報の利用又は提供を開始する予定日：2026年5月15日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合に

は研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出てください。なお、本研究は、代表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究代表者

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部
氏名：鈴木 昭夫

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部
氏名：鈴木 昭夫

共同研究機関等：岐阜薬科大学先端医療薬学研究室 小林 亮

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部
電話番号 058-230-7088
氏名：星野 良

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1
Tel : 058-230-6059
E-mail : rinri@t.gifu-u.ac.jp